

2026年5月更新

# 横浜市くろがね青少年野外活動センター 利用の手引き



## 【お問い合わせ】

〒225-0025 横浜市青葉区鉄町1380番地

TEL：045-973-2701 FAX：045-972-1093

Mail:kuroganeyc-yoyaku@yspc.or.jp

HP：<https://yokohama-sport.jp/kurogane-yc-ysa/>

指定管理者：公益財団法人横浜市スポーツ協会



## 目 次

- 1 くろがね青少年野外活動センター概要・・・・・・・・・・・・・・・・P.1
  - (1) 設置目的
  - (2) 利用対象者
  - (3) 利用内容
  - (4) 施設のあらまし
  
- 2 利用の手続き・・・・・・・・・・・・・・・・P.2
  - (1) 設置目的
  - (2) 申込から利用まで
  - (3) 使用許可申請書の記入例と注意事項
  - (4) 使用計画表の記入例と注意事項
  
- 3 センターの利用方法・・・・・・・・・・・・・・・・P.7
  - (1) センターの基本時間
  - (2) 入所から退所まで
  
- 4 活動プログラムについて・・・・・・・・・・・・・・・・P.10
  - (1) プログラムの作成にあたって
  - (2) 貸出物品について
  - (3) プログラム紹介
  
- 5 センターのご利用にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・P.12
  - (1) 引率責任者（指導者）の役割
  - (2) 持ち物について
  - (3) 必要経費と支払方法
  - (4) 駐車場の利用について
  - (5) 生活についてのお願い
  - (6) 健康・衛生・安全面についてのお願い
  - (7) ゴミの処理について
  - (8) 寝具について
  
- 6 清掃活動について・・・・・・・・・・・・・・・・P.16
  
- 7 施設平面図と避難経路・・・・・・・・・・・・・・・・P.17
  
- 8 「くろがね」というところ・・・・・・・・・・・・・・・・P.18

# 1 横浜市くろがね青少年野外活動センター 概要

## (1) 設置目的

当センターは、恵まれた自然環境の中で集団宿泊生活と野外・レクリエーション活動を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図り、あわせて市民の野外・レクリエーション活動の普及振興をはかる目的で設置されたものです。

## (2) 利用対象者

適正な活動内容を持ち、かつ指導者または責任者（成人）の引率する団体（20名以上）で、次のいずれかに該当するものとします。

### ア 学校・団体等による利用

- ◇ 横浜市为学校等の教育機関
- ◇ 横浜市内に所在する青少年育成及び野外活動を目的とする団体
- ◇ 横浜市民を対象とした野外活動事業や研修を展開する団体
- ◇ その他、横浜市こども青少年局が認めたもの

※ 宿泊利用は原則20名以上より受け付けます。

### イ その他の利用

学校・団体による利用がない場合、次の利用も可能です。

- ◇ 家族・グループ
- ◇ 上記ア以外の市民団体等
- ◇ 市外に所在する学校・団体等

## (3) 利用内容

横浜市青少年野外活動センター条例に基づき、次の活動のために利用することが出来ます。

- ◇ 規律ある集団宿泊（日帰り）活動
- ◇ テント泊、野外炊事、キャンプファイアなどの野外活動
- ◇ 自然観察、創作活動、軽スポーツなどの野外レクリエーション活動
- ◇ その他、こども青少年局が認めたもの

## (4) 施設のあらまし

所在地：横浜市青葉区鉄町1380番地

開設年月日：昭和57年7月21日

敷地面積：7864.71㎡

建築規模：鉄筋コンクリート造2階建、延床面積337.32㎡

宿泊定員：**50人**（テント泊100人）

施設内容：事務室、管理人室、宿泊室（30人用1室 ※半分にセパレートが可能）、食堂兼研修室、トイレ、シャワー室、常設6かまど（定員60名程度）、冒険広場（アスレチック遊具）、キャンプ広場（ファイアーピット）、スポーツ広場（グラウンド）

※1 宿泊室・食堂兼研修室には冷暖房設備があります。

※2 宿泊室は折り畳み式フェンスで15人用2部屋に変更できます。

## 2 利用の手続き

### (1) 申込みから利用まで



#### ア 予約申込（利用申込み）

##### (ア) 横浜市为学校、横浜市局・区の主催事業

小学校体験学習等の学校行事は前年度10月、横浜市の局・区主催事業は3か月前までに優先利用の調整を行います。

##### (イ) 市内に所在する団体、市民を対象とした団体

##### ① 公開抽選会

利用する月の3か月前の第1日曜日14:00より、当センターにて公開抽選会を行います。（例：6月3日の利用をご希望の場合は、3月の第1日曜日に抽選会を実施します）

※1 抽選会への参加は、横浜市青少年野外活動センター3施設（くろがね・三ツ沢公園・こども自然公園）のいずれか1施設を1回のみとなります。

※2 日程の詳細はホームページでご確認ください。

※3 4月分は年末年始休業のため、第2日曜日になる場合があります。

#### 【抽選会への参加条件】

適切な活動内容を持ち、営利を目的としない指導者または責任者（20歳以上）の引率する20人以上の団体

- 1) 横浜市为学校教育機関
- 2) 横浜市内に在住する青少年育成または野外活動を目的とする団体
- 3) 横浜市民を対象とした野外活動事業や研修を展開する団体

#### 【抽選会への申込方法】

参加する抽選会の20日前から前日までに、次のいずれかの方法でお申込みください。

◇電子メールでの申込方法（kuroganeyc-yoyaku@yspc.or.jp）

当センターのホームページから「横浜市野外活動施設抽選会申込書」をダウンロードし、必要事項を記入してください。メールに申込書を添付して送信してください。

◇FAXでの申込方法（045-972-1093）

当センターのホームページから「横浜市野外活動施設抽選会申込書」をプリントアウトするか、FAXで取り寄せてください。必要事項を記入し、FAXで送信してください。送信後、着信の確認を電話でしていただくことをお勧めします。

◇電話での申込方法（045-973-2701）

電話で直接お申込みください。希望日等の必要事項をお伺いします。

## ②夏休み期間

夏休み期間（7月21日～8月31日）は、抽選日が異なります。抽選会日時はホームページでお知らせします。申込方法は上記の通りです。

## ③公開抽選会以降

公開抽選会以降は、あらかじめ空き状況を電話またはホームページでご確認のうえ、利用希望日の20日前までに電話にてお申込みください。先着順となります。

### (ウ)その他の団体、家族・グループ等

抽選会の参加対象でない団体（20人以下、市外団体、市民以外の対象）や家族・グループは利用希望日の2か月前から受付けます。目的外利用は、利用希望日の20日前から受付けます。

## イ 使用許可申請書類の送付

使用許可申請に必要な使用許可申請書、使用計画表、使用者名簿をご準備ください。用紙は青少年野外活動センターホームページに掲載しています。

必要事項を記入し、ご送付ください。（メール推奨。FAX・郵送も可）

- 1) 使用許可申請書：申込時または利用希望日の20日前までに送付
- 2) 使用計画表：申込時または利用希望日の20日前までに送付
- 3) 利用物品等申込書：申込時または利用希望日の20日前までに送付
- 4) 使用者名簿：利用当日に提出

送付された書類を当センターで確認し、不明な点があればご連絡させていただきます。

【確認内容（下記の内容を計画表等に明記してください）】

◇プログラムの内容、貸出物品等の数、指導依頼等の有無、利用場所や時間、清掃時間

※1 条例で定められた様式となっています。記入漏れが無いようにお願いします。

※2 人員に大幅な変更が生じた場合は、お早めにご連絡ください。

※3 学校・部活動で利用する場合は、申請者名は「学校長名」を記入してください。

引率帰任者は担任・部活動顧問の名前をご記入ください。

## ウ 使用許可

書類を確認後、問題がなければ使用許可書を発行し、利用の際にお渡しします。

## エ ご利用

利用当日、引率責任者は受付で使用許可書を確認し、使用者名簿の提出をしてください。

計画書に明記された内容に変更があればお申し出ください。

(2) 使用許可申請書の記入例と注意事項

【記入例】

①申請する日付をご記入ください。

第2号様式 (第5条1項)

使用許可申請書

①令和6年 4月 9日

②団体名称は省略せずにご記入ください。

②申請者 住所 青葉区鉄町1380番地  
氏名 鉄 太郎  
電話 045-973-XXXX

センターを使用したいので、次のとおり申請します。

③使用目的の例

- ・野外活動体験
- ・集団生活体験

施設の名称	横浜市 くろがね 青少年野外活動センター
使用団体名	② くろがね野外活動クラブ
使用目的	③ 野外活動体験
使用期間	④ 令和6年4月24日から令和6年4月25日まで 1泊2日

④利用する期間を

引率責任者	氏名	鉄 太郎 (34歳)	
	住所	(郵便番号 225-0025) 横浜市青葉区鉄町1380番地	
	勤務先	電話 045-973-XXXX	電話 045-973-XXXX

⑤当日の引率責任者 (成人) をご記入ください。  
申請者と同じ場合は、「同上」として  
ください。

使用人数	引率者 (講師等を含みます)	男 5人	女 9人	男 9人
	参加者	男 4人	女 39人	40人

備考 ⑦ 野外炊事、キャンプファイア、野営 (テント泊)

⑥宿泊利用の場合、部屋数に関わってきます。

⑦羅列で結構ですので、  
予定しているプログラムをご記入ください。

### (3) 使用計画表の記入例と注意事項

【記入例】

第3号様式（第5条1項）

#### 使用計画表

申請者 鉄 太郎

使用団体名 くろがね野外活動クラブ

引率責任者名 鉄 太郎

時間 \ 日程	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	
	4月24日(土)	4月25日(日)	月 日( )	月 日( )	
6:00	*入所式では、ご指定の場所にて、センター職員より、施設紹介と施設使用上の諸注意などを説明します。先発隊、入所時間、退所時間、式の有無をはっきりご記入ください。	起床・洗面 朝の集い			
7:00		野外炊事			
8:00					
9:00		荷物整理 テント撤収	*荷物整理		
10:00		そうじ			
11:00		退所式			
12:00					
13:00	入所式 荷物整理				
14:00	野外	*室内			
15:00	テント 設営				
16:00	野外炊事				
17:00	夕食				
18:00	片付け				
19:00	キャンプ	キャンドル			
20:00	シャワー				
21:00	就寝準備				
22:00	消灯	*は雨天プログラム			

\*起床時間は、  
・4月～10月 6:00  
・11月～3月 6:30  
となります。起床時間前の活動は近隣の方へのご迷惑となりますので、ご遠慮ください。  
\*雨天決行の有無、雨天変更内容などもご記入ください。  
車は1団体につき4台までです。当日お越しになる車の台数をお書きください。

\*入所式では、ご指定の場所にて、センター職員より、施設紹介と施設使用上の諸注意などを説明します。先発隊、入所時間、退所時間、式の有無をはっきりご記入ください。

\*薪割り・火つけの仕方や用具などの使用方法について、ご依頼があればセンター職員より説明・指導を行います。指導依頼内容をご記入ください。

#### 日帰りの記入例

時間 \ 日程	第1日目
	4月24日(土)
6:00	
7:00	
8:00	
9:00	
10:00	
11:00	入所式 野外炊事
12:00	バーベキュー
13:00	昼食 後片付け
14:00	野外 ゲーム
15:00	*クラフト
16:00	おやつ作り そうじ
	退所式

\*消灯時間は22:00です。消灯後の施設の入りは出来ません。

注) 雨天時のプログラムも計画しましょう

## 計画書作成チェック項目

1. 先発隊(荷物搬入など)、入所時間、退所時間式時間を明記します。
  - ① 例) 12:30 先発隊、13:00 入所 11:00 退所と記入。
2. 入所式の有無の記入。(職員あいさつ、施設設立目的及び紹介)5 分くらいです。またどこするか記入します。シーツの敷き方説明が入ると 10 分間、宿泊室で行います。
3. 退所式の有無を記入(5分くらいです。)どこでするか記入します。
4. 施設への指導依頼を記入します。例:薪割の仕方、薪組の仕方、飯ごうの使い方等。
5. 貸出備品について。「利用物品申込書」へ記入  
プログラムは活動の手引きを確認してください。ホームページに掲載されています。  
ご一読いただきお越しく下さい。
6. 炊事の持ち物は軍手、マッチ、新聞紙、布巾、洗剤、クレンザー、スポンジ、食毒液などがが必要です。また炊事活動はメニュー内容を記入してください。
7. 食材は持ち込みかセンター依頼かをお決めください。食材は持ち込みの場合は「食材持ち込み」とご記入ください。
8. 一般的なメニューなら当センターでも購入できます。ご検討ください。ただし予約が必要で 10 日前までにご連絡ください。  
[参照] ホームページ→利用案内→利用の手引き→2) 料金一覧表及び4) 食品販売について
9. 雨天・荒天についてご記入ください。
10. 支払いは帰りがけ現金払いをお願いします。
11. 車で来られる方はいますか。車の台数を記入してください。  
当センターには専用駐車場は 1 団体につき原則として車 4 台までです。また、荷物の搬入は事務所前まで車で寄せられます。そこから台車、またはリヤカーをお貸ししますので、キャンプ広場までお持ちください。車は専用駐車場にお戻しく下さい。
12. 当日は事務所にお寄りください。許可書など必要書類をお渡しします。

### 3 センターの利用方法

#### センターの基本時間

##### ア 利用時間について

日帰り団体	10:00から15:00まで ※野外炊事場のみのご利用となります。 ※食堂や宿泊室、スポーツ広場・キャンプ広場等の付帯設備の利用は、宿泊団体が優先となります。利用をご希望される場合は、抽選日以降にお申し出ください。
宿泊団体	13:00から最終日の11:00まで（原則、連泊は2泊3日まで） ※時間外の利用は、前後の団体の利用がなければ可能です。利用計画書提出の際にご相談ください。 ※夜に帰られる方は22:00までに退所してください。また、朝は6:00（11月～3月は6:30）以降に来所してください。 ※昼食の野外炊事は、別途、日帰りの利用予約が必要です。 ※翌朝の野外炊事場は9:00までご利用いただけます。

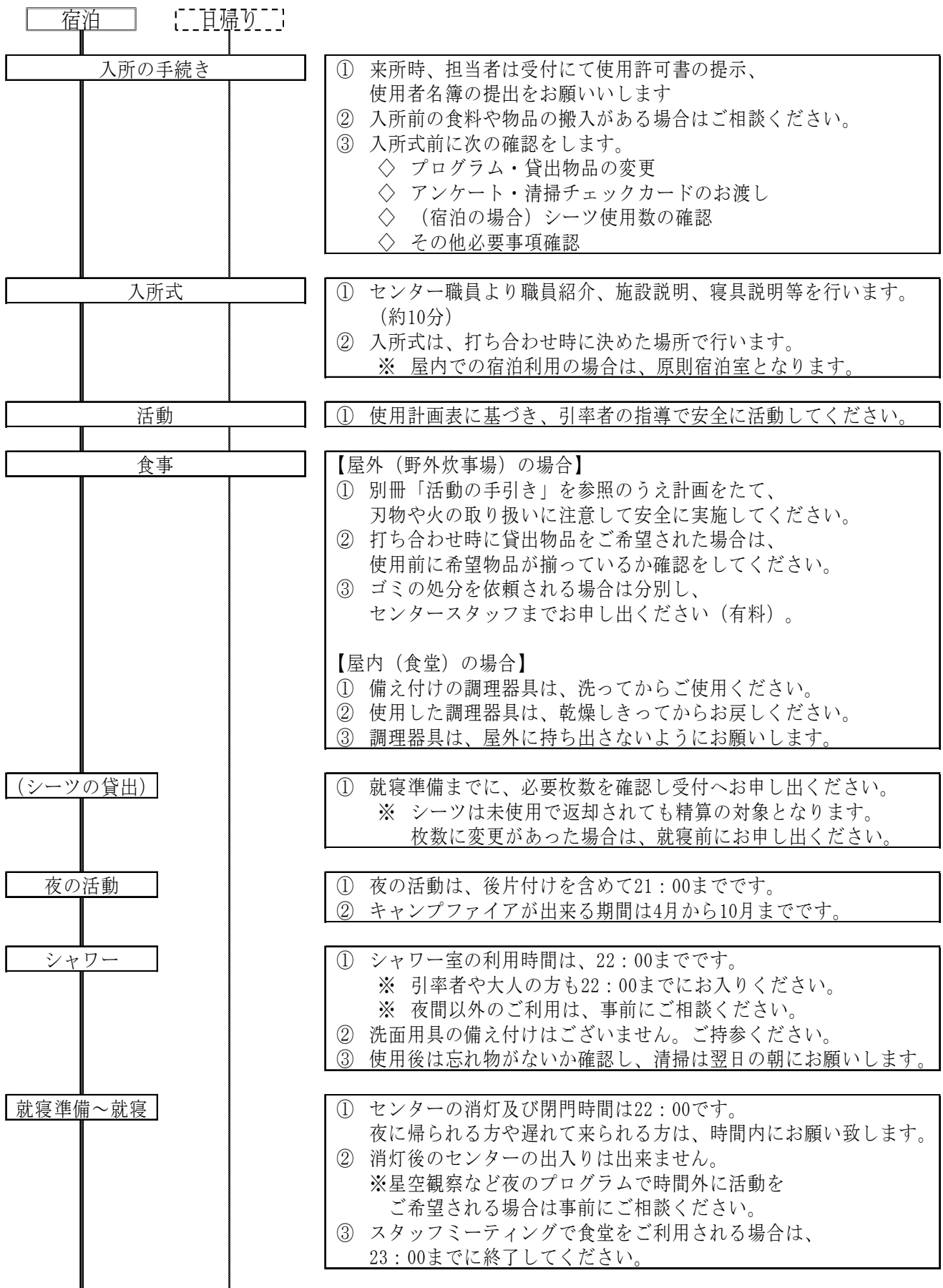
##### イ 起床時間・就寝時間について

起床時間	【夏時間】6:00起床（4月1日～10月31日）
	【冬時間】6:30起床（11月1日～3月31日）
就寝時間	22:00就寝（夏、冬時間とも） ※近隣の方へ迷惑とならない範囲で変更が可能です。 例）幼児のため20:00、星座観察のため23:00 など

##### ウ 施設利用時間について

野外炊事場	【日帰り利用】10:00から15:00まで
	【宿泊利用】 （1日目）15:00から21:00まで （2日目）起床時間から9:00まで
食堂兼研修室	【宿泊利用】 （1日目）13:00から22:00まで ※1 食事の提供はしていません ※2 指導者ミーティングに限り23:00まで延長可能 （2日目）起床時間から11:00まで
宿泊室	【宿泊利用】 （1日目）13:00から （2日目）11:00まで
キャンプ広場	【宿泊利用】 （1日目）13:00から（プログラムは21:00まで） （2日目）（プログラムは起床時間から）11:00まで
	【日帰り利用】宿泊団体の利用がない場合に限り9:00～15:00の間で利用可能
スポーツ広場	（午前の部）9:00から12:00まで
	（午後の部）13:00から16:00まで

## 入所から退所まで



朝食	① 片づけを含めて、野外炊事場は9：00まで、 食堂は11：00までご利用できます。
清掃	① 「おそうじチェック表」を参照して、使用場所の清掃をお願いします。 ② 引率責任者は「おそうじチェック表」を元に、点検をお願いします。 その後、センタースタッフが再度点検いたします。 ③ ゴミの処分を依頼される場合は分別し、 センタースタッフまでお申し出ください（有料）。
退所式	① 受付にて、薪代・シート代などの精算 及びアンケートの提出をお願いします。 ② 忘れ物がないよう、使用場所の最終チェックをお願いします。

## ▼MEMO

## 4 活動プログラムについて

### (1) プログラム作成にあたって

- ◇活動の目的やねらいを引率者のみなさんが共通理解したうえで計画、実施をしましょう。
- ◇プログラムは時間に追われることのないように、余裕をもった組立てが大切です。
- ◇雨天や高温などの天候、熱中症対策を考慮したプログラムも準備をしましょう。
- ◇活動の計画は、下見を行うなどの安全対策を行いましょ。
- ◇活動によっては、他団体との場所や時間の調整が必要になります。  
利用打ち合わせ時に調整しますので、計画の際は柔軟に対応できるように作成ください。
- ◇プログラムの作成でご不明な点がありましたら、遠慮なくご相談ください。
- ◇感染症予防に配慮した活動内容にしてください。

### (2) 貸出物品について

- ◇別紙「利用物品等申込書」を参照の上、ご計画ください。
- ◇個数に限りがあるため、他団体と希望が重なった場合は調整させていただきます。

### (3) プログラム紹介

センターで提供している活動の一部をご紹介します。団体の利用目的や活動のねらい、時間、年齢層、人数、引率者の人数や経験などを考慮して計画してください。

#### ア 野外炊事メニュー

活動の手引きを参照のうえ、ご計画ください。

メニュー	説明
カレーライス	カレーはキャンプの定番メニュー。他にシチュー等、煮込み料理はメニューが豊富です。 ※食材販売あり 所要時間3時間 幼児から
鉄板焼き	鉄板でお肉や野菜を焼いて、シメは焼きそばでどうぞ。薪の火力で調理します。 ※食材販売あり 所要時間3時間 幼児から
バーベキュー	炭焼きのバーベキューグリルでのんびり楽しみましょう。小グループ・家族向けメニューです。 ※食材販売あり 所要時間3時間 幼児から
ダッチオーブン	焼く、炊く、蒸す、揚げる、煮る、燻すが可能な万能鉄鍋です。小グループ・家族におすすめです。 所要時間はメニューによる。
石窯料理	石窯はピザやパン、パイなどがお得意。1日1組限定のメニューです。利用申込時に要予約。 所要時間3時間 幼児から
カートンドック	牛乳パックにドックパンを入れ、パックを焼くとおいしいホットドックの出来上がり。 ※食材販売あり 所要時間1時間 幼児から
流しそうめん	夏におすすめのメニュー。竹製の流しそうめん台を使って、みんなでそうめんや果物などを流します。 所要時間1時間 幼児から
やきいも	秋・冬のおすすめメニュー。おやつやデザートにどうぞ。秋・冬はやきいもイベントも開催。気になる方はセンターまで！ ※食材販売あり 所要時間1時間 幼児から
もちつき	冬の人気メニュー。お米を蒸籠で蒸して、臼（うす）と杵（きね）を使ってつきます。体が温まるとん汁も一緒に作ってみませんか？ ※食材販売あり 所要時間 3時間幼児から

※食材販売は事前申込制です。詳しくはHPの料金表をご確認ください。

## イ 自然観察・野外ゲーム

活動名	説明
色あわせ	葉や小枝などの自然の中から、色見本と同じ色を探します。 所要時間40分 幼児から
カモフラージュ	自然の中に隠された人工物を探し当てます。さて、いくつ探し出せるでしょうか？ 所要時間40分 幼児から
フィールドビンゴ	センター内でマスの中に描かれた自然物を探すゲーム。 所要時間1時間 幼児から
宝さがし	「セミの抜け殻」「どんぐり」くろがねフィールドは季節ならではの宝物がいっぱい。探し出せるかな。 所要時間40分 幼児から

※運営方法や資材などは、職員にご相談ください。

※プログラムによって有料となるものがあります。

## ウ クラフト

メニュー	説明	対象
木のペンダント	木の台に拾った木の実をくっつけたペンダント	幼児から
焼き板	板を焼いてペイントすると素敵な看板(樹名板など)できあがり。	小学生から
ブーメラン	厚紙で作る室内で遊べるブーメラン	小学生から
松ぼっくりツリー	松ぼっくりにカラフルな飾りつけしたツリー	小学生から
リース	台紙やツルに拾った木の実やカラフルな飾りつけをしたリース	幼児から
竹ストラップ	裂いた長方形の竹をきれいに加工し、ハンコを押してできあがり。	小学生から
竹の知恵の輪	作って悩む竹細工の知恵の輪づくり。	小学生から
竹箸	竹をナタで割り小刀で削って箸づくり	小学生から
竹のオブジェ	さまざまな形をした竹を組み合わせて、形作る置物	小学生から

## エ その他

活動名	説明
テント泊	テントでの宿泊が楽しめます(ドーム型レンタルは有料です。) ◇家型テント：昔ながらの三角屋根テントです。 ◇ドーム型テント：家型に比べ簡単に設営撤収が出来ます。 ※テントの種類によって宿泊人数は異なります。 所要時間 設営：1時間、撤収：40分 小学生から(引率者同伴)
キャンプファイア	火を囲んでゲーム、ソング、ダンスをみんなで楽しめます。 所要時間1時間～1時間30分 幼児から
キャンドルファイア	燭台にキャンドルの火を灯してゲーム、ソング、ダンスをみんなで楽しめます。 所要時間1時間～1時間30分 幼児から

センターで材料をご用意する場合の費用は、「料金一覧表」をご覧ください。

## 5 センターのご利用にあたって

### (1) 引率責任者（指導者）の役割

安全で楽しい活動とするために、引率責任者をはじめ指導者のみなさんは次のことに留意してご利用ください。

- ◇当センターの設置目的や利用内容をご理解いただいたうえで活動計画を立ててください。
- ◇利用の手引きや利用打ち合わせでお知らせした内容は、指導者と参加者に周知するとともに責任を持ってご指導ください。
- ◇利用期間中の参加者数は、常に把握しておいてください。
- ◇参加者の健康・安全については、引率責任者が責任を持って管理し、体調の悪い参加者がいる場合は早めに対処してください。また、急病や事故などが発生したときは、応急処置するとともに受付（夜間は宿直室）にご連絡ください。
- ◇入所式後、参加者と一緒に非常口や避難経路の確認をしてください。また、消火器の設置場所や使用方法を確認してください。

### (2) 持ち物について

#### ◇宿泊利用時の持ち物（個人）

品名	備考
<input type="checkbox"/> うわばき	館内では必ずお履きください。
<input type="checkbox"/> 着替え	帽子や防寒着など季節に合わせてご用意ください。
<input type="checkbox"/> 洗面用具	歯ブラシ、歯磨き粉、タオル等（ハンドソープはあります）
<input type="checkbox"/> 入浴セット	体を洗うタオル、バスタオル、シャンプー、ボディーソープ等
<input type="checkbox"/> 雨具	雨天時の活動は、レインウェアが便利です。
<input type="checkbox"/> 感染症対策用品	マスクなど個人で必要と思われるもの。

#### ◇野外炊事実施時の持ち物（個人）

品名	備考
<input type="checkbox"/> 軍手	薪割り、火おこしで使います。綿100%が良い。
<input type="checkbox"/> 食器セット	箸・スプーン・フォーク等
<input type="checkbox"/> タオル・台ふきん	洗った食器は水気を拭いて返却していただきます。

#### ◇団体で用意するもの

品名	備考
<input type="checkbox"/> 洗剤・クレンザー・スポンジ・たわし	食堂、野外炊事のいずれも必要です。使用した調理器具・食器は必ず洗剤で洗ってください。
<input type="checkbox"/> ふきん・台ふきん	使用した調理器具・食器類は水気を拭いて返却していただきます。
<input type="checkbox"/> ゴミ袋	当センターにゴミの引き取りをご依頼される場合は、指定のゴミ袋を購入してください。ゴミを持ち帰る際は各団体でご用意ください。
<input type="checkbox"/> ライター・新聞紙	野外炊事をされる場合はお持ちください。
<input type="checkbox"/> 救急用品	必要に応じてご用意ください。
<input type="checkbox"/> 感染症対策用品	手指消毒セット（ハンドソープや消毒用アルコール）、ビニール手袋

※その他、活動内容に応じてご用意ください。

※食堂・手洗い場・野外炊事場には、手洗い石鹸を用意してあります。

### (3) 必要経費と支払い方法

#### ア 施設使用料

施設の基本使用料は無料です。ただし、横浜市民以外の方、目的外利用の団体、家族・グループ利用は光熱水費のご負担をいただいています。また、活動内容に応じた実費、一部有料レンタルがあります。詳しくは、『料金一覧表』をご覧ください。

#### イ 支払方法

退所までに現金でご精算ください。

### (4) 駐車場の利用について

◇当センターには、8台収容の駐車場と2台収容の身障者用駐車場があります。

◇駐車場の利用をご希望される団体は、1団体4台まででお願い致します。

※5台以上の駐車をご希望する場合は、ご相談ください。

※身障者用駐車場の利用をご希望される場合は、事前にご連絡ください。

※バスなどの大型車両の駐車をご希望される場合は、ご相談ください。

### (5) 生活についてのお願い

◇貴重品は、利用団体の責任で管理をお願いします。

◇施設敷地内は、全面禁煙となります。

◇施設内での飲酒、または飲酒されての来所はご遠慮ください。

◇宿泊室・貸出しテント内での飲食はご遠慮ください。（授乳等は除く）

◇宿泊室は建物の構造上、過激な運動に耐えられるようになっていません。激しいレクリエーションやスポーツ活動などはご遠慮ください。

◇管理棟内の廊下・食堂ではうわばきを履き、宿泊室ではうわばきを脱いでご利用ください。

◇建物、設備、備品等を損傷、滅失した場合は、速やかに施設スタッフまでご連絡ください。原則として実費弁償していただきます。

◇車による食糧・物品の搬入は、事務所前までとなります。施設への搬入には、リヤカー・一輪車（センターの貸出あり）等で運搬してください。

◇節電・節水等の省エネルギーへの取組にご協力ください。

◇音響や楽器演奏をされる場合は、音量が近隣の迷惑にならないようご注意ください。

◇花火は手持ち花火のみ可能です。打ち上げ花火や音の大きい花火はご遠慮ください。

◇薪の持込はできません（炭は持込可能です）。使った薪・炭の処理方法は、別紙「活動の手引き」をご参照ください。

◇緊急時・物品搬入時以外のセンターへの車の乗り入れはできません。

◇センター周辺の無断駐車（路上駐車）は、近隣の方への迷惑になります。ご遠慮ください。

## (6) 健康・衛生・安全面についてのお願い

- ◇宿泊利用時に冷蔵・冷凍が必要な食材がある場合は、食堂の冷蔵庫で適切に保管をしてください。
- ※日帰り利用の際は、原則冷蔵庫がご利用できません。各自、クーラーボックスなどを持参して、食中毒対策を行ってください。
- ◇業者へ発注した食材やお弁当などの受取りは各団体で行ってください。
- ◇食材・お弁当等を野外に放置しないでください。カラスや猫の被害にあうことがあります。
- ◇調理前・食事前・トイレの後の手洗い指導を徹底し、食中毒の予防及び新型コロナ、インフルエンザやノロウィルス等の感染予防に努めてください。
- ◇調理器具は、必ず洗ってから使用してください。また、返却する際はよく洗い、水気を拭き取ってから元の場所へお戻しください。
- ◇活動を始める前には、安全についての注意事項を参加者に伝え、ケガや事故の予防に努めてください。

## (7) ゴミの処理について


横浜市では、限りある資源を大切に、より良い未来のために市内全域でゴミの減量・リサイクルを目指しています。当センターでは、一人ひとりがゴミの減量・リサイクルと環境に対する関心を高めていただくために、ゴミの出ない購入計画をお願いしています。

### ア 持ち帰る場合

- ◇ゴミ袋をご用意ください。持ち帰って処分する地域の処理方法に従って分別してください。
- ◇ゴミを持ち帰る場合は、責任をもってお持ち帰りください。

### イ センターでの処分を依頼される場合

- ◇当センター指定のゴミ袋（処理費込み）をご購入ください。
- ◇価格は「料金一覧表」をご確認ください。
- ◇種類ごとにまとめて受付までお持ちください。
- ※きちんと分別されていないゴミはお預かりできません。

分 別	詳 細
生ゴミ・燃えるゴミ	生ゴミ、紙くず、汚れが落ちないプラスチック類、粘着テープ、ぼろ布、ラップ等
プラスチック類	 のマークが付いているもの（食品トレイ類、ビニール袋等） 汚れは軽く洗ってください。
缶	中をよく洗い、潰さないでください。
ペットボトル	中をよく洗い、外側のラベルを剥がしてつぶしてください。ラベルはプラスチックごみとなります。
ビン	中をよく洗い、ラベルがついているものは剥がしてください。 ※剥がしたラベルは、燃えるゴミへ。
ダンボール	箱を潰し、多い場合は紐でしっかりまとめてください。
再生できる紙類	袋にまとめてください。

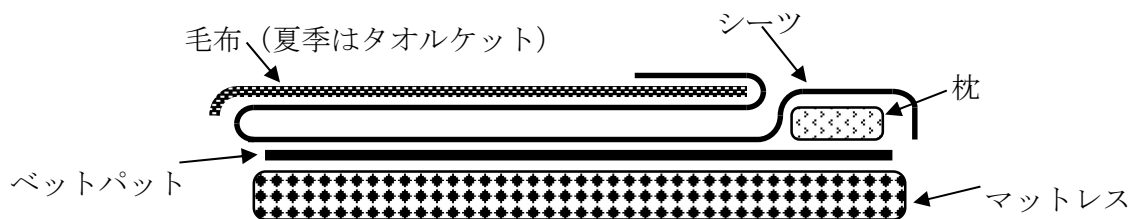
※横浜市の基準に準じます。

## (8) 寝具の使い方について

- ◇シーツの枚数は、就寝準備前までにセンタースタッフまでお知らせください。
- ◇シーツは、原則1人1枚使用してください。複数人での使用は、ご遠慮ください。
- ◇シーツを使用せずに寝具を使用した場合、汚損クリーニング料をいただく場合があります。
- ◇寝具の敷き方・畳み方は下記をご確認ください。
- ◇当センターの貸出しテントをレンタルされる場合、テントの設営及び撤収方法の指導が可能です。ご希望される場合は事前にお申し出ください。
- ※シーツや寝具の持込はできません。
- ※テントでの宿泊の際、当センターの寝袋を使用する場合は、シーツが必要となります。

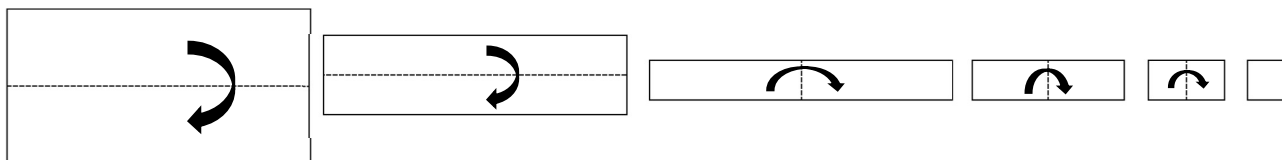
### ☆寝具の敷き方

- ・最初にマットレスを敷き、その上にベットパットを敷きます。
- ・ベットパットの上に、枕を置きます。
- ・枕の上に、シーツを敷きます。
- ・シーツは袋状で、布団カバー、枕カバー、毛布カバーの機能をします。
- ・シーツの上に、毛布（夏季はタオルケット）を敷きます。エリ元のシーツは毛布に折り返します。
- ・寝るときは、シーツの中に体を入れてください。

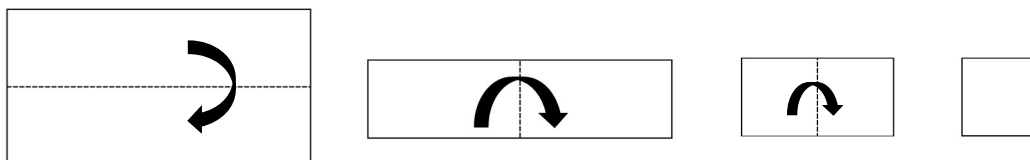


### ☆寝具のたたみ方

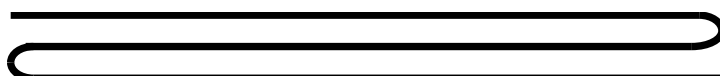
- ・シーツのたたみ方



- ・毛布（タオルケット）のたたみ方



- ・ベットパットのたたみ方  
三つ折りにたたんでください。



## 6 清掃活動について

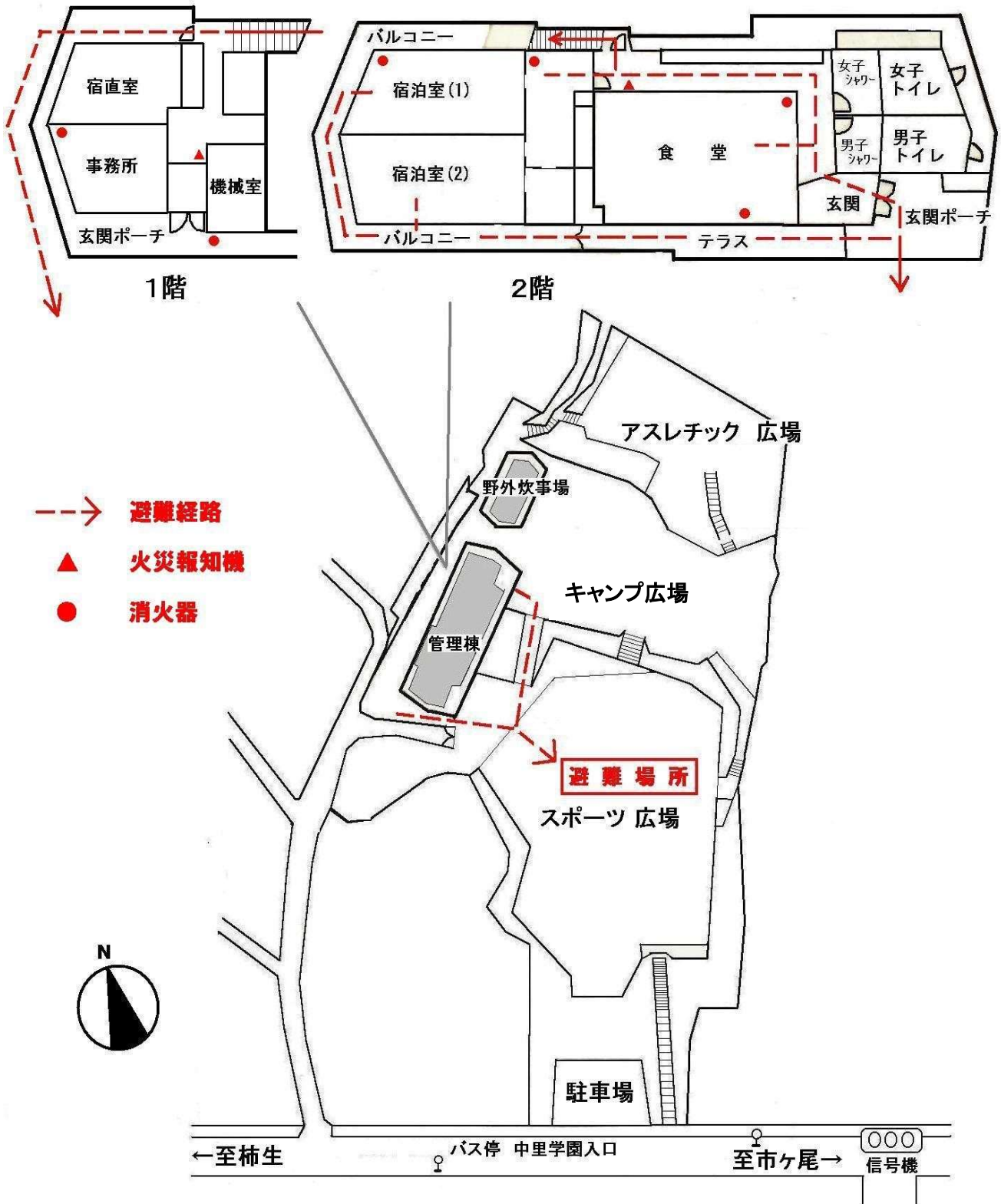
◇次に利用する人が気持ちよく使えるよう、清掃にご協力ください。

◇引率責任者は、掃除が完了したら「おそうじチェック表」を記入し、受付までご提出ください。

### ☆おそうじチェック表☆

団体名				
★ 「おそうじチェック表」を元に使用した場所を清掃してください。			年	月 日
★ 清掃後、団体代表者は清掃漏れがないか「おそうじチェック表」で確認し、問題なければチェック欄に✓を記入してください。				
★ 次の方にも気持ちよく使ってもらえるように、ご協力をお願いします。				
場所	チェック項目		チェック欄	
			職	回
野外炊事場	炊事用具の返却	炊事用具はきれいに洗い、拭いた後、スタッフのチェックを受けてください。		
	イス、テーブル片付け	雑巾で水拭きしてから元の位置に戻してください。		
	かまどの清掃	灰と燃えかすは灰捨て缶に入れ、水をかけてください。		
	調理台、三角コーナー、流しの清掃	三角コーナー、排水口に生ゴミが残っていないか確認してください。		
	野外炊事場周辺の掃き掃除	ほうきできれいに掃いて、食べ物落ちていないか確認してください。		
	ゴミの片付け	センターで処分希望の場合、分別して受付前までお持ちください（有料）。		
トイレ	便器、床の清掃	トイレ用清掃用具を使って水洗いしてください。床は掃き掃除をお願いします。		
	洗面台の清掃	洗面台が汚れていたらきれいにしてください。		
	補充	トイレトーパーの補充、汚物入れの袋を交換してください。		
シャワー室	シャワー室の清掃	ブラシで床を洗ってください。		
	すのこ干し	ブラシで磨き、乾かしたら元の位置に戻してください。		
玄関	玄関床清掃	掃き掃除をした後、ホースを使って床を水モップで拭いてください。		
	下駄箱清掃	雑巾を使って水ぶきしてください。		
食堂	イス、テーブル片付け	雑巾で水拭きしてから元の位置に戻してください。		
	掃き掃除	細かいゴミは宿泊室の掃除機を使ってください。		
	調理器具の清掃、片付け	きれいに洗い、拭いた後、元の位置に戻してください。		
	元栓、器具栓の確認	ガスコンロ、給湯器、ガス炊飯器等の元栓、器具栓を閉めてください。		
	流し台、流しの清掃	水洗いし、排水口のゴミを取ってください。		
	暖炉の清掃	※暖炉を使用した場合のみ		
廊下	掃き掃除	ほうきが宿泊室の掃除機を使って掃除をしてください。		
手洗い場	手洗い場の清掃	水洗いし、排水口のゴミを取ってください。		
宿泊室	シーツの枚数確認、返却	おねしょ等の汚損が発生した場合、汚れたシーツと寝具はわかるようにしてください。		
	寝具の収納	キレイにたたんで収納してください。		
	掃除機がけ	※掃除機は宿泊室入口入ってすぐの扉にあります。 ゴミはビニール袋に入れて捨ててください。		
アスレチック スポーツ広場	ゴミ拾い			
	遊び道具の片付け	使用した遊び道具は元の位置に戻してください。		
キャンプ広場	ゴミ拾い			
	テント用具の片付け	※テント泊をした場合のみ		
	ファイヤーピットの清掃	灰と燃えかすは灰捨て缶に入れ水をかけ、野外炊事場裏まで戻してください。		
★ トイレ・シャワー室用の清掃用具は、野外炊事場裏にあります。				
★ トイレトーパーや汚物入れ用袋は、管理棟廊下の女子トイレ入口正面の押入れにあります。				
★ 屋内用のほうきとチリトリは、管理棟廊下に立てかけています。				
★ お疲れ様でした。最後に忘れ物がないかもう一度確認してください。				

7 施設平面図と避難経路



避難経路と避難場所の確認をお願いします。

## 8 「くろがね」というところ

### (1) くろがね青少年野外活動センターの周辺

当センターは横浜市最北に位置し、「こどもの国」「寺家ふるさと村」などに隣接しています。都市化が進む青葉区にあって、いまなお緑豊かな自然環境が保たれています。鶴見川に沿って田畑がひろがり、鉄地区の谷戸田での米作りは遠く弥生時代までさかのぼるそうです。

「浜なし」の栽培も盛んで、戦後「多摩なし」を鉄の地に導入したのが「浜なし」栽培の始まりだそうです。このあたりはまた生息する動植物の種類も多く、自然観察には最適です。

稲荷前古墳などの歴史探訪を計画するのもよし、また少し足を伸ばして、横浜市歴史博物館の見学を検討してみるのもよいのではないのでしょうか。

### (2) 昔は学校だった！

この地に「くろがね青少年野外活動センター」が開設されたのが昭和57年（1982年）。「その前は学校だった。」というと驚かれる人も多くいます。

鉄小学校の創立は明治6年で、市内有数の古い学校です。いまは校舎の跡がキャンプ広場に、校庭がスポーツ広場になっていますが、サクラをはじめ多くの樹木が昔の面影を伝えています。

いまでも当施設を「がっこう」といって懐かしむ卒業生がたくさんいます。

### (3) 「くろがね=鉄」という地名の由来

◇ はっきりしませんが、次のような説があります。

#### ア 「くらヶ根」が「くろがね」となまったのだという説

地形の様子から「くらヶ根」といった。「くら」は峡谷のことで、その麓（根）の村という意味。下鉄を流れる黒須田川は昔「歌川溪谷」とよばれ、春や秋の景観はすばらしかったようです。

#### イ 畔（くろ）が曲がっているので「くろがね」となったという説

「くろ」は畔、「がね」は曲の意味。やはり地形からきています。

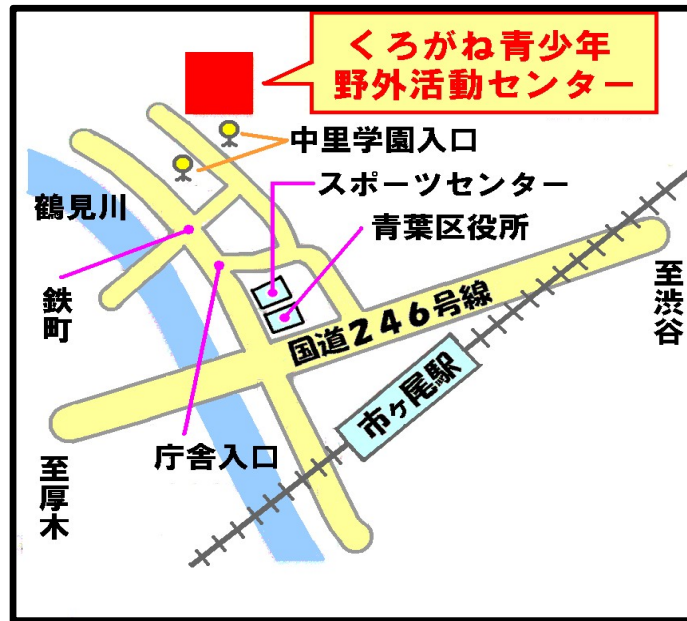
#### ウ 鉄（てつ）と関係があるという説

昔は砂鉄から鉄を作った。この地に砂鉄の屑があった、または鉄を作ったところだったかののでしょうか。

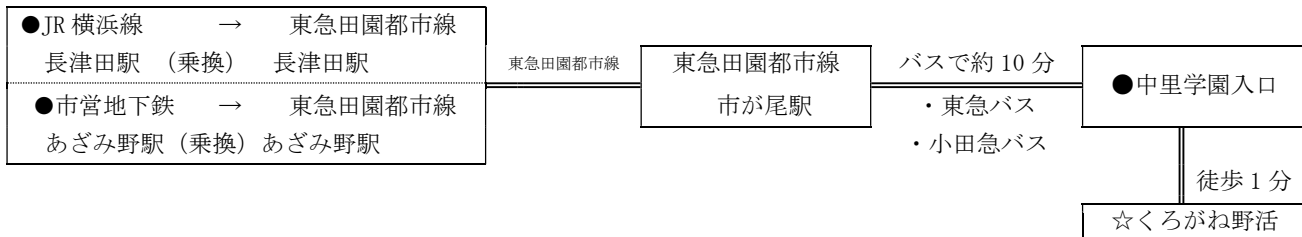
◇ 地名標記は次のように変化してきました。

「くろがね」 → 「黒金」 → 「鐵」 → 「鉄」 センタ

## 一周辺の略図



## ●公共交通機関での経路



### 横浜市くろがね青少年野外活動センター

〒225-0025

横浜市青葉区鉄町1380番地

TEL:045-973-2701 FAX:045-972-1093

開館時間:8時45分~17時30分

施設点検日:毎月第2月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

休館日:年末年始

【指定管理者】 公益財団法人横浜市スポーツ協会

〒231-0015

横浜市中区尾上町6-81 ニッセイ横浜尾上町ビル内

TEL:045-640-0017 FAX:045-640-0024

ホームページ: <https://www3.yspc.or.jp/>